

栗原恵

2001年に全日本女子に初選出され、翌年2002年、日米対抗で代表デビュー。2003年11月のFIVB2010女子バレーボール世界選手権に出場し、32年ぶりに銅メダルを獲得した。2011年9月、ロシアのスーパーリーグ「ディナモ・カザン」に入団し、海外でプレー。その後は国内に拠点を移し岡山シーガルズ、日立リヴァーレに所属。2016年1月23日のデンソー戦に出場し、通算出場試合数が230試合となりVリーグ栄誉賞を受賞。2019年5月末、JTマーヴェラスを退団。同年6月4日、現役引退を発表。17年間のプロバレーボール選手生活を終え、バレーボール関連活動を軸にメディア出演、講演会などを通じて、スポーツの魅力を伝える活動を続けている。昨年には第一子を出産し、現在は育児と両立しながらピラティスで産後トレーニングも継続中。



狩野舞子

元バレーボール日本代表。15歳で全日本代表候補に選出され、度重なる怪我に悩まされるも、2012年ロンドン五輪で初出場し銅メダルを獲得。日本では、久光製薬スプリングス、PFUブルーキャッツでプレー。また、世界最高峰と言われる2大海外リーグ（イタリア、トルコ）にも挑戦。2018年に現役を引退。現在はバレーボールの普及活動はもちろん、趣味のゴルフを活かした活動や、自身のYouTubeを展開するなどさまざまな活動を展開中。



木村沙織

元バレーボール日本代表。17歳で日本代表入りし日本を代表するエースアタッカーとして活躍。日本の女子バレーボール史上初の五輪4大会連続出場を果たし、ロンドン五輪では銅メダルを獲得。リオ五輪では主将を務めた。世界最高峰リーグであるトルコに移籍し、2年間の挑戦の中ではヨーロッパチャンピオンズリーグ優勝も経験。2017年に現役を引退。現在は専業主婦の傍ら、全日本バレーボール小学生大会のアンバサダーに就任するなど、スポーツ文化人として多方面で活躍中。



銀シャリ 鰻和弘・橋本直

共にNSC大阪校25期生。別々のコンビやトリオ、ピン芸人を経て2005年8月にコンビを結成した。「第28回ABCお笑い新人グランプリ」新人賞、「第40回NHK上方漫才コンテスト」優勝、「第2回ytv漫才新人賞」優勝、「第51回上方漫才大賞」奨励賞など受賞歴多数。関西ではさまざまなロケを経験し、その腕を磨く。「M-1グランプリ2016」で優勝後、2017年4月より東京で活動。2025年4月に「第60回上方漫才大賞」で大賞を獲得した。



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

陣内智則

NSC大阪校の11期生として入学し、1993年にデビュー。1995年にコンビ・リミテッドを解散してピン芸人に。「爆笑オンエアバトル」（NHK総合）や「エンタの神様」（日本テレビ系）といったネタ番組に出演して人気を博す。2004年には、なるみとの冠レギュラー番組「なるトモ！」（読売テレビ）がスタートし、MCとしての仕事も増加した。「ABCお笑いグランプリ」「R-1グランプリ」といった大会では審査員を務めている。



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

紅しょうが 熊元プロレス・稲田美紀

NSC大阪35期生の熊元プロレスと33期生の稲田美紀が2014年に結成。よしもと漫才劇場を拠点に活動し、2017年12月に初の冠ラジオ特番「紅しょうがと桂紗綾の女子〜集合〜！」（ABCラジオ）が放送される。翌2018年には「女芸人No.1決定戦 THE W」の決勝に初進出。2020年からは4年連続で出場し、2023年に優勝を果たした。また「ytv漫才新人賞決定戦」では2019年から3年連続で本戦に出場している。



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

霜降り明星 せいや

学生時代からアマチュア芸人として活動。大学生だった2013年1月に以前より面識があった粗品に誘われて霜降り明星を結成する。2014年に「THE MANZAI 2014」の認定漫才師50組に選ばれ、2017年には「ABCお笑いグランプリ」、2018年には「ytv漫才新人賞決定戦」と「M-1グランプリ」で優勝した。2018年は「R-1ぐらんぷり」の決勝に進出している。



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

ネイビーズアフロ みながわ・はじり

NSC大阪校33期生のみながわ、はじりが2011年11月に結成。2020年に「第50回NHK上方漫才コンテスト」で優勝し、2021年には「第56回上方漫才大賞」で新人賞を獲得。2024年1月には「第九回 上方漫才協会大賞」で文芸部門賞を受賞した。



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.